

「入ってよかった～」～お客様の声をご紹介します！～

「入ってくれていて
良かった!」と家族からも
感謝されました。

八尾市在住 50代 女性

平成26年7月に、放火による火災で火災共済金を請求させていただきました。

火事に気付いたのは夜中の1時頃、外が赤いと思って窓のブラインドを下げたらオレンジ色の炎が見えたくて、その日は、娘が孫を連れて帰っていたので、すぐに主人や娘たちを起こして、3階のベランダに逃げました。煙が広がる勢いが早くて、5分もたたないうちに辺り一面真っ黒になり、娘や孫の口を押えることで必死でした。通りがかりの人の通報で、すぐに消防車が到着し全員無事に救助されました。警察による現場検証後はこれからの生活のことを考えるのに必死で、親戚の人から「保険に入っているの?」と聞かれるまで、保険のことはすっかり忘れていました。

共済に加入したのは5～6年前。コミュニティセンターでの出張受付で、交通災害共済と火災共済に加入しました。火災保険というと高いイメージでしたが、手軽な値段で入れるのが良かったです。今回の事故で共済や保険の大切さを痛感しました。また、担当の方には共済金の請求など色々教えていただき、今では主人は友人のように頼りにさせてもらっています。

思いがけない長期入院も、
備えがあるので安心でした。

八尾市在住 70代 男性

平成27年1月に、自転車で自宅近くのラーメン屋さんに行く途中、段差にタイヤをとられて転倒してしまいました。意識は少しあったのですが、どうしても起き上がる事が出来ず、ラーメン屋の定員さんが倒れた私を見て、すぐに救急車を呼んでくださって、気付いた時は病院のベッドの上でした。

レントゲンを取ると左大腿骨を骨折していて、そのまま入院することに。退院まで2か月もかかりました。

入院と聞いて、最初は費用のことも気がかりだったのですが、家内が大阪市民共済の交通災害共済に入ってくれていたのが助かりました。お陰で、治療に専念することができました。実は、私自身は保険に入っていることすら知らなかったんです。家内に聞くと、以前、市役所に共済の窓口があった時に「お父さんの分も入っておこう」と、加入したそうです。

先日、更新の手続きの際に、自転車事故で自分が加害者になった時の備えになる「自転車補償プラン」というものがあると聞きましたので、すぐに加入しました。何かあるかわからないですからね。でも、僕はもう自転車には乗りません、こりこりですね(笑)。

当組合では皆様からの貴重なご意見・ご感想をもとに、より一層ご満足いただけるサービスの提供に取り組んでまいります。